

事後評価【番号9】

昼間

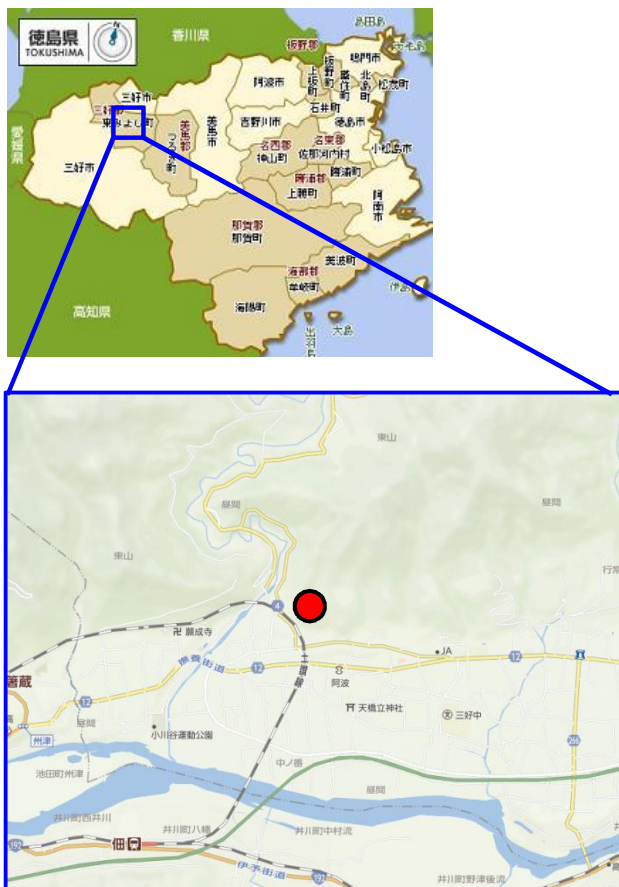
急傾斜地崩壊対策事業

1. 急傾斜地崩壊対策事業の目的

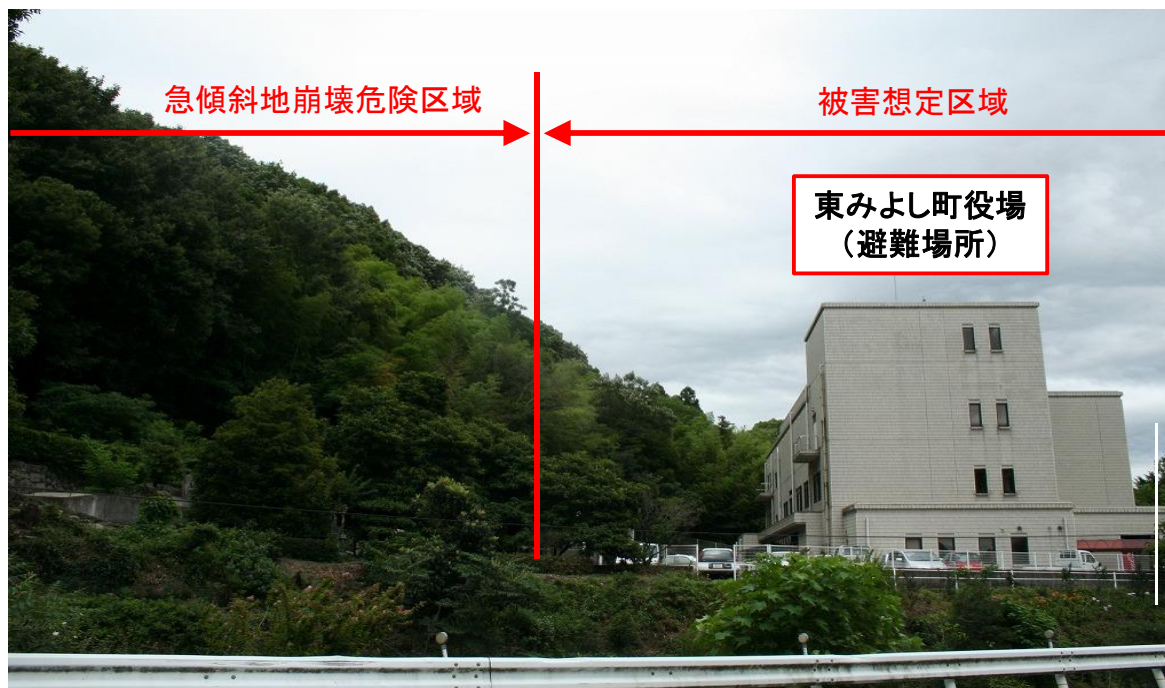
事業の目的

当該箇所は、徳島県三好郡東みよし町昼間に位置し、人家5戸を含むがけ高75m、勾配30°の急傾斜地である。保全対象には、災害時における防災拠点(兼避難場所)である東みよし町役場三好庁舎が含まれている。斜面は段丘堆積物で構成され、竹林を中心とした斜面状況である。このことから、早急に人家及び防災拠点を保全する必要がある。

位置図

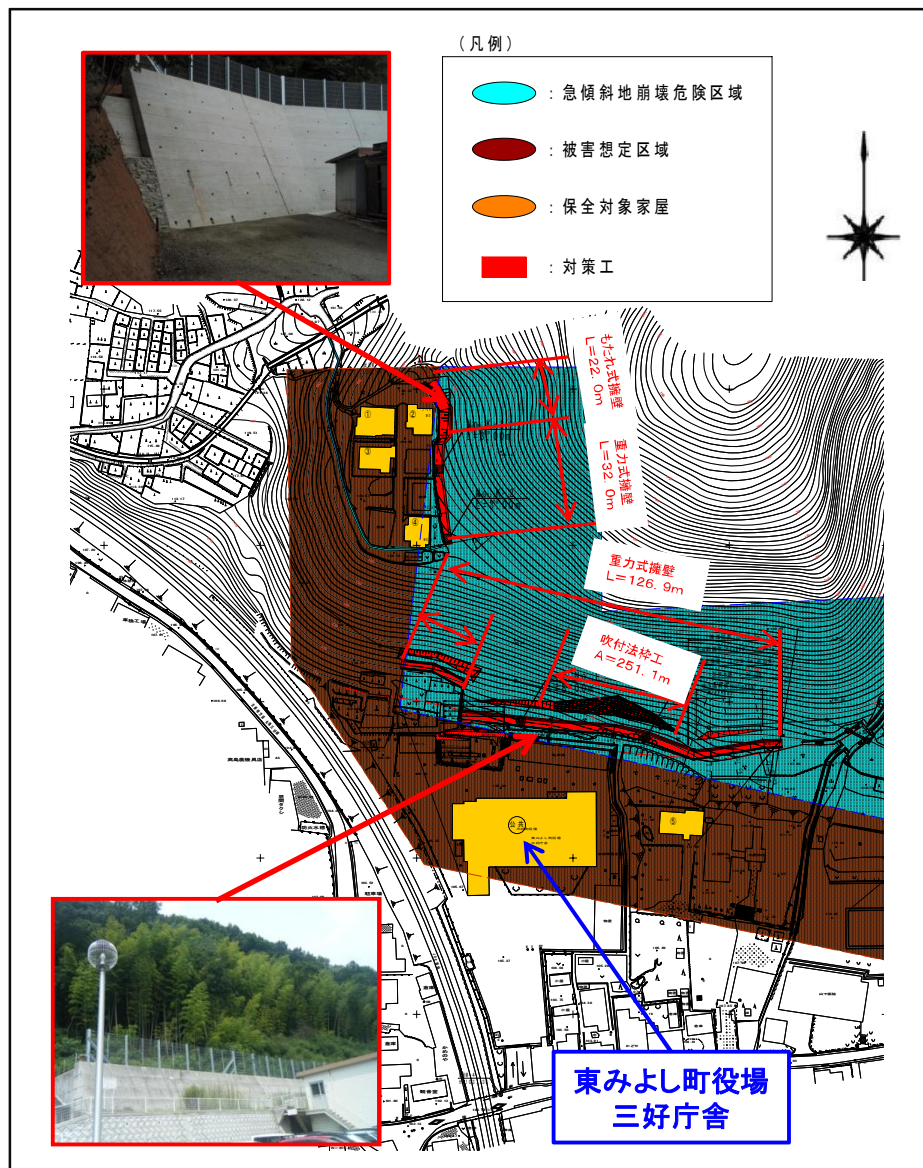


保全対象

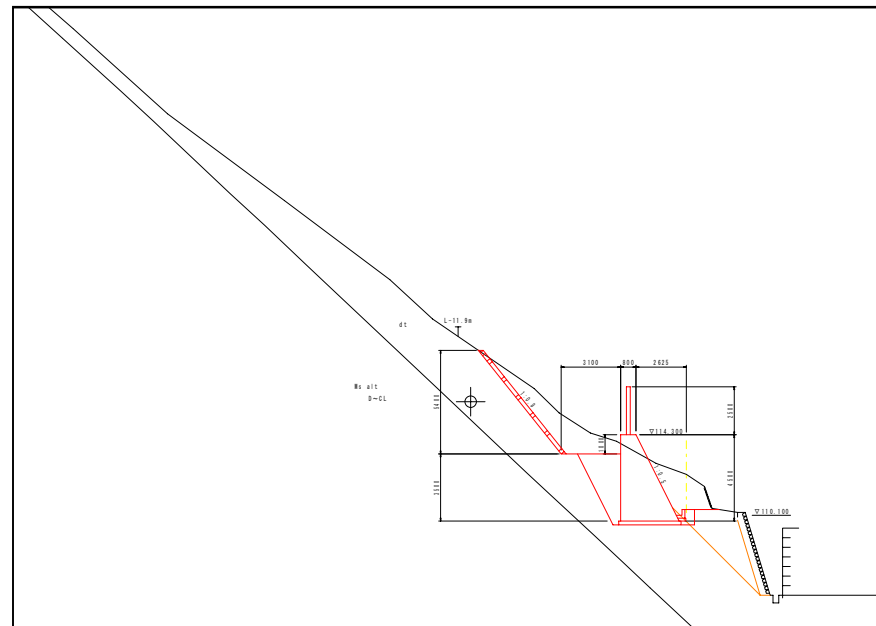


2. 急傾斜地崩壊対策事業の概要

計画図



横断図



工事概要

- 重力式擁壁工 L=158.9m
- もたれ式擁壁工 L=22.0m
- 吹付法砕工 A=251.1m²

3. 昼間急傾斜地崩壊対策事業の効果

整備効果

保全対象

- ・人家:5戸
- ・東みよし町役場三好庁舎
(地域防災計画で位置付けられた避難場所)

費用便益分析の算定(B/C)

事業期間:平成22年度～平成27年度

評価基準年:平成28年

総便益:2,278百万円

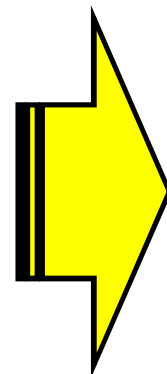
総費用:194百万円

$$B/C=11.7$$

保全対象(東みよし町役場三好庁舎)



整備前



整備後



砂防事業によるストック効果 <急傾斜地崩壊対策事業 昼間>

○ハード整備

防災拠点・指定避難場所 東みよし町役場の保全
保全人家5戸の保全

+

○ソフト対策

危険箇所点検
避難訓練・防災学習



地域の総合的な防災力向上



保全対象

